

就位、南面而改元、春秋所書是也、公即位者、卽祚階之位也、韓文公集、元和聖德詩、皇帝卽阼、方崧卿注、謂東階也、或作祚、非トアリ、踐祚ノ解ハ何ニモ詳ナレドモ、彼ノ碑ノ踐祚ヲ後人ノ摹刻トシタルハ誤ナリ、ソハ隸辨ニ祚、魏受禪表、紹天卽祚、按廣韻、祚、又位也、卽祚猶卽位也トアリテ、卽祚ハ卽チ卽阼ナレバ、阼ヲ祚ニ作ルコトノ古キヲ知ルベシ、又隸辨ニ阼、曹騰碑陰、踐阼之初、隸釋云、阼與阼同、按碑蓋以阼爲阼、非與阼同也、阼同祚、祚亦訓位、踐阼之阼、或如魏受禪表、紹天卽祚之祚、其義亦通トアリ、亦參考ニ供スベシ、清ノ道光年間ニ撰述セル臨文便覽ニモ、踐阼阼東階、主誤作祚、祚、福也子去祭、升阼階、俗トアリテ、漢土ニテハ近世ニテモ踐祚トモ作レルコトヲ知ルベシ、故ニ我邦ニテハ踐祚トノミアリテ、令義解ニハ祚、福也ト注シタルナリ、

〔名目抄臨時〕踐祚不讓位之時有此號歟

〔雜問答考〕或人問、讓位といひ踐祚といふに別有やと、或人こたふ、先帝崩御のほど忌ある故に、先踐祚なされ候、御在世の中に讓らせらるゝを讓位といふ、式正の時を即位と云と、今考るに、こは後世の俗也、先讓位とは、皇太子に御代を讓らせ給ふを申し、踐祚とは皇の御世をまらせ給ふを申也、かゝれば讓位の後にても、崩御の後にても、御世をまらせ給ふは踐祚にて、即位といふに同じ、神祇令に、凡天皇卽位、惣祭天神地祇云云、大嘗式に、踐祚大嘗、七月以前卽位者、當年行事云云、又神祇令に、凡踐祚之日謂、天皇卽位、謂、踐祚、位也云云と有をも見ずや、

讓位の日もやがて踐祚也、卽位也、かの大儀を行はるゝは、卽位ありしを示さるゝ儀式のみ、俗は其大儀の日を卽位と云とのみ思ふにや、

擇日時

〔玉海〕壽永二年八月廿日壬子、此日有立皇事略○中

踐祚次第

早旦、於院後河職事召陰陽師、令勘踐祚日時、於便宜所可勘歟、